

平成29年5月14日(日) 9:40~
仙台市民球場

第59回JABA北海道大会 兼
第48回JABA東北大会
予選リーグ3回戦

VS 信越硬式野球クラブ

先発の上田は3回まですべて3人で打ち取る最高の立ち上がり。4回、2塁打と内野安打で無死1、2塁のピンチを招くが、後続で迎えた相手のクリーンナップを三者三振に打ち取って無失点で切り抜ける。

6回、2死1塁から4番の平凡なゴロをサード・島田が後逸し2死1、2塁とピンチが広がる。さらに続くバッターに四球を与えて2死満塁としてしまうと6番にレフト前に逆転の2点タイムリーを打たれる。ここで2番手の三宮が登板するが7番に2点タイムリー3塁打を打たれこの回一挙4点を失い逆転される。

1点を返した直後の9回、4番手として小林が登板する。2塁打と四球で1死1、2塁のピンチを招くが1番を平凡なセカンドゴロに打ち取りゲッツー完成かと思われたが、ショート・吉田が悪送球、2塁走者が生還し1点を失い再び3点差とされる。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
信越硬式野球クラブ	安打	0	0	1	2	1	3	1	0	2	10
	得点	0	0	0	0	0	4	0	0	1	5
明治安田生命	得点	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
	安打	0	2	0	0	0	0	1	2	1	6

2回、2死無走者から6番・道端がレフトオーバーの2塁打で出塁すると、続く7番・泉澤の打球を相手の外野手が見失ってタイムリー2塁打となり1点を先制する！

6回、5番・大野が四球で出塁し、6番・道端の送りバントで1死2塁のチャンスを作るが、後続が続かず得点できない。さらに7回も4番・加藤の2塁打で1死2塁のチャンスを作るがここも得点を奪えずなかなか差を縮められない。

8回、2死から9番・新城がヒットで出塁し途中出場の1番・木田が四球でつなぐと2番・宮川が左中間へタイムリー2塁打を打ち1点を返す！
しかし反撃もここまで、ミスが得点に絡み2-5で逆転負けを喫した。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	四死	打率	
						計	単	二塁	三塁						本塁
1	5	島田	八王子支社	3	3	0								0.000	
	5	木田	所沢支社	1	0	0						1		#DIV/0!	
2	8	宮川	上野支社	4	4	1		1		1				0.250	
3	7	竹内	町田支社	4	4	0								0.000	
4	3	加藤	八王子支社	4	4	1		1						0.250	
5	DH	大野	池袋支社	3	2	0						1		0.000	
	H	増野	川崎支社	1	1	1	1							1.000	
6	2	道端	丸の内支社	4	3	1		1				1		0.333	
7	9	泉澤	武蔵野支社	3	3	1		1		1				0.333	
8	6	吉田	総合法人第五部	3	3	0								0.000	
9	4	新城	新宿支社	3	3	1	1							0.333	
計				33	30	6	2	4	0	0	2	0	1	2	0.200

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	上田	立川支社	×	5 2/3	24	87	6	7	1	4	0	0.00
2番手	三宮	横浜支社		1 1/3	6	24	2	1	0	0	0	0.00
3番手	古田	立川支社		1	3	11	0	1	0	0	0	0.00
4番手	小林	上野支社		1	6	22	2	1	1	1	0	0.00
計				9	39	•	10	10	2	5	0	0.00